

平成17年度舟入高等学校SELHi研究開発中間報告会 研究授業指導案

教 諭 栗原 誠

1. 授業名 『英語 I』
2. 期 日 10月28日(金)
3. 時 間 3 限
4. 場 所 北棟3階 LL3教室
5. 対 象 1年 9組 21名(普通科・国際コミュニケーションコース)
6. 内 容 英文読解と音読
7. 教 材 PRO-VISION ENGLISH COURSE I LESSON 7 『An Architect for the Environment』(桐原書店)
8. 背 景

(1) 教材観

身近な「紙」を使用した建築物を扱った説明文である。言語材料の新出項目が比較的少なく、内容把握をしやすい教材である。ある建築家の信念ある行動についての英文を読み、自分は環境に対して何ができるかを考え、essay writing で表現させたい。

(2) 生徒観

国際コミュニケーションコースの生徒であり、英語に対する関心は高い。音読トレーニングにも積極的に集中して取り組んでいる。小人数(21名)のクラス編成であるが、生徒一人ひとりの英語力にはかなりの幅がある。

(3) 指導観

ステップアッププログラム中の科目目標を達成できるように、1学期からトレーニング活動を毎時間行ってきた。また、生徒が楽しんで大きな声で発声できるような雰囲気作りに努めた。読解力の養成と併せて、発信型コミュニケーション能力の向上へと発展させるような指導を続けたい。

9. 学習指導計画

時	学習内容・学習活動
1	本課への導入・題材の背景知識・本課のkey words・本文(1)の内容理解
2(本時)～4	本文(1)～本文(4)の内容理解・音読
5	本課のまとめ・language workshop(vocabulary)・essay writing

10. 本時案

(1) ねらい

- ① 本文の内容を理解する。
- ② 本文中の構文・文法事項を理解し、使えるようにする。
- ③ リピーティング・シャドウイング等による音声トレーニングの徹底

(2) 準備物

- ・ 教科書等
- ・ 個人用カセットテープ

(3) 学習過程

流れ	時間	活動内容	指導(○)と評価(◎)の留意点
導入	5分	<ul style="list-style-type: none"> ・始めのあいさつ ・前時の内容確認 ・part 1 の本文視聴 ・本文カセットテープの頭出し箇所を各自でセットする。(音読反復練習用) 	◎取り組みの姿勢を観察評価する。
展開	25分	<ul style="list-style-type: none"> ・part 1の英文を読み、理解する。(内容を鑑賞したり、情報を把握したりする) ・語句、表現、文型、文法を理解し、英文の意味を正確に把握する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○文章の内容を理解できているかどうかを確認する。 ○英文を細部にわたって正確に理解しているかどうかを留意する。 ◎取り組みの姿勢を観察評価する。 ◎指名回答させて形成評価する。
まとめ	20分	<ul style="list-style-type: none"> ・音読(各自) リピーティング、シャドウイング実施 ・音読(一斉) リピーティング、シャドウイング実施 ・暗唱 ・次時の小テストを予告する。 ・終わりのあいさつ 	<ul style="list-style-type: none"> ○英文目視→音声のみで音読するように各自で段階的に実施させる。 ◎取り組みの姿勢を観察評価する。 ◎モニタリングしながら形成評価する。 ○教材提示機で日本文を提示する。